

「山形県立米沢栄養大学大学院」の設置に関するアンケート調査 【進学意向調査結果（山形大学在學生）の概要】

1 調査概要

（1）調査主体

山形県公立大学法人

（2）調査目的

「山形県立米沢栄養大学大学院」の設置に向けて、山形大学の在學生を対象に、本大学大学院への進学意向を把握することを目的とする。

（3）主要調査項目

- 山形県立米沢栄養大学大学院への現在の進学希望
- 山形県立米沢栄養大学大学院への進学理由
- 山形県立米沢栄養大学大学院への将来的な進学希望

（4）調査対象

山形大学地域教育文化学部食環境デザインコース（栄養士養成課程）の全在學生
(1～4年生、142名)

（5）調査実施時期

平成28年11月

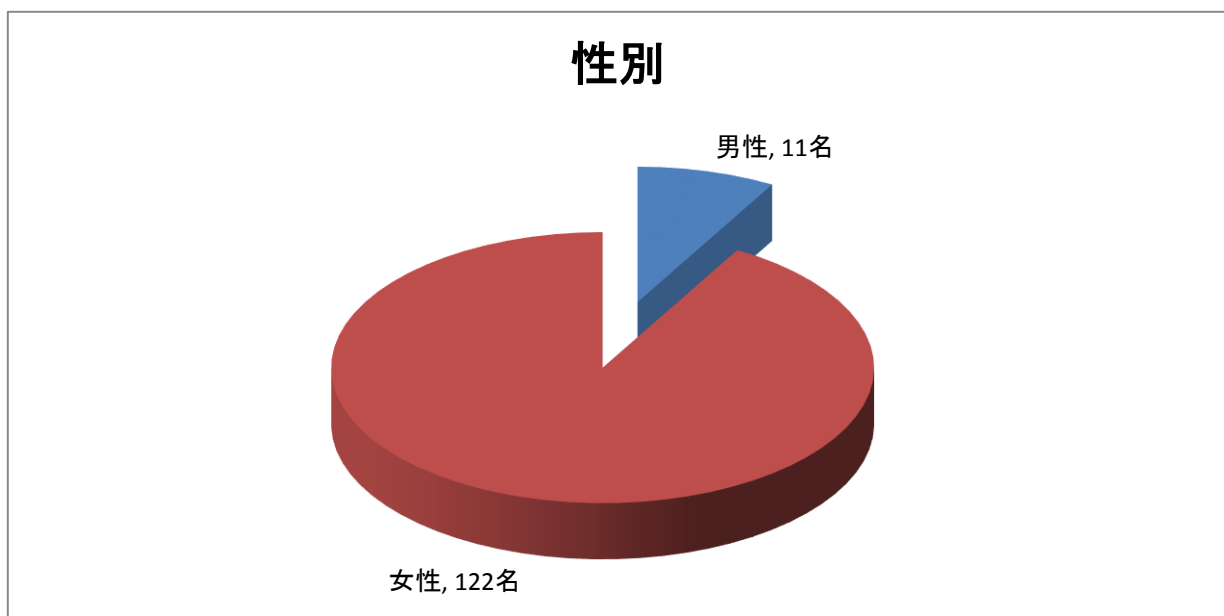
（6）回答状況

133名（回答率：93.7%）

2 調査結果

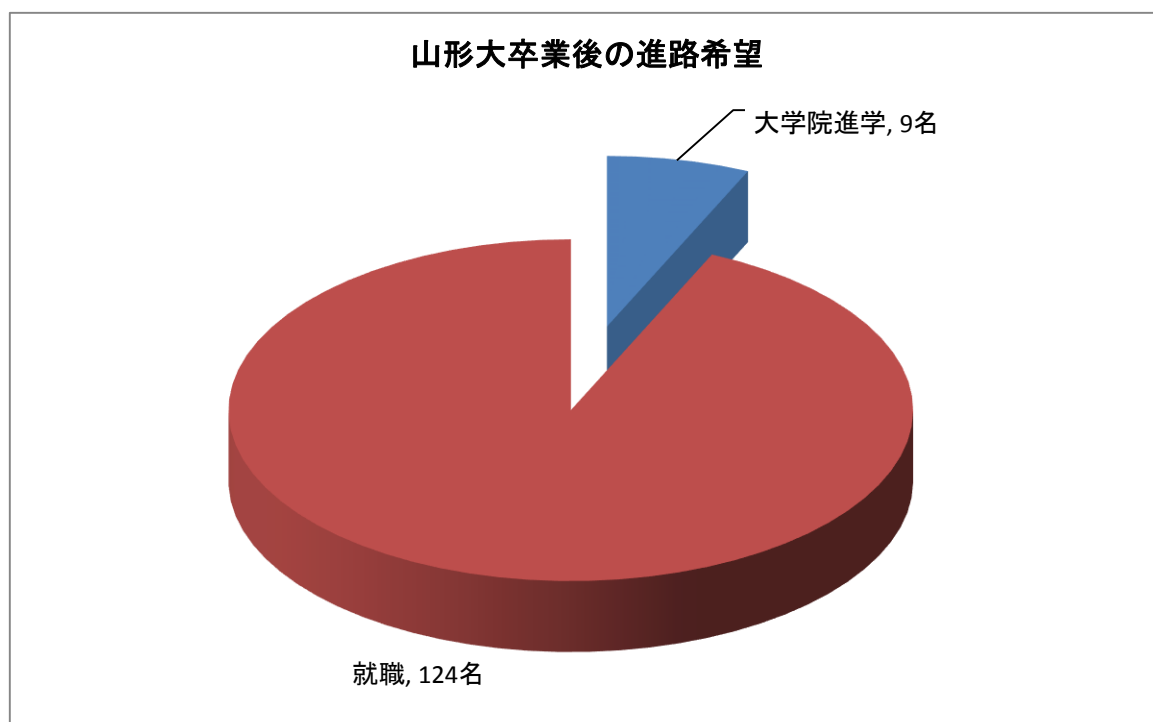
（1）性別

回答のあった山形大学在學生の性別は、以下のとおり。



(2) 山形大卒業後の進路

山形大卒業後の進路は、「大学院進学」が9名、「就職」が124名。



(3) 大学院進学の原因

大学院進学の原因について、「研究に取組み、専門性を深めたいから」で5名。「更に高度な知識・技術を身に付けたいから」で2名。「研究機関などで研究職に就きたいから」及び「大学等の教員になりたいから」で各1名が1位。

「大学院進学」と回答した者のみ対象の設問。優先度の高い順に3つまで回答。

	1位	2位	3位
現場で指導的役割を担いたいから			1名
研究に取組み、専門性を深めたいから	5名	3名	1名
更に高度な知識・技術を身に付けたいから	2名	4名	1名
就職に有利になるから			2名
研究機関などで研究職に就きたいから	1名	1名	1名
大学等の教員になりたいから	1名		1名
学位（修士号）が欲しいから		1名	1名
周囲から勧められているから			1名
その他			
計	9名	9名	9名

(4) 大学院に進学するうえで、重視すること

大学院に進学するうえで、重視することについて、「研究・指導の内容」が8名、「施設・環境」が7名、「学費（入学金・授業料）」が2名、「就職支援」が1名。

「大学院進学」と回答した者のみ対象の設問。2つまで回答。

	人 数
研究・指導の内容	8 名
就職支援	1 名
学費(入学金・授業料)	2 名
奨学金制度	-
施設・環境	7 名
その他	-
無回答	-

(5) 山形県立米沢栄養大学大学院への進学希望

山形県立米沢栄養大学大学院への進学希望について、「進学を希望する」が0名。「その他」の1名については、「条件によっては視野に入れたい。」と回答。

「大学院進学」と回答した者のみ対象の設問。

	人 数
進学を希望する	0 名
進学を希望しない	8 名
その他	1 名
無回答	-

(6) 将来社会人を対象とした大学院への進学希望

将来社会人を対象とした大学院への進学希望について、「進学を希望する」、「機会があれば希望する」、「就職後、必要性を感じた場合は希望する」及び「仕事と勉学の両立ができれば希望する」と回答した山形大学在学生の合計は、69名（55.7%）。

	人数	割合
進学を希望する	3名	2.4%
機会があれば希望する	9名	7.3%
就職後、必要性を感じた場合は希望する	47名	37.9%
仕事と勉学の両立ができれば希望する	10名	8.1%
進学は希望しない	54名	43.5%
その他	0名	0.0%
無回答	1名	0.8%
計	124名	100%

平成28年11月8日

山形大学地域教育文化学部
食環境デザインコース 三原 法子 様

山形県立米沢栄養大学
学部長 大和田 浩子

「山形県立米沢栄養大学大学院」設置に関するアンケート調査について（依頼）

本学の運営につきましては、日頃より格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本学では、栄養健康分野の高度専門知識と実践力を有し、本県の健康づくりの現場で指導的役割を発揮する人材等を養成するため、山形県立米沢栄養大学健康栄養学部を基礎とした大学院の設置に向けた準備を進めています。

つきましては、今後の大学院設置認可申請に向けての資料とさせていただくため、貴学在学学生を対象としたアンケート調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本調査の結果につきましては、調査目的以外に使用しないことを申し添えます。

記

- 1 実施方法 別紙「調査票」を貴学学生から記入いただき、まとまり次第、別添返信用封筒により、下記までお送りくださいますようお願いいたします。
- 2 御回答期限 平成28年12月2日（金）
- 3 御返送先 山形県公立大学法人事務局総務企画課 飯澤
- 4 大学院の概要 裏面に現在計画中の予定を記載しておりますので、ご覧ください。

<担 当>

山形県立米沢栄養大学 学部長・教授 大和田 浩子

〒992-0025 山形県米沢市通町六丁目15番1号

TEL：0238-93-2920（直通） メール：h.ohwada@yone.ac.jp

【大学院の概要】（現在計画中の予定であり、変更することもあります。）

- (1) 開 学 時 期：平成30年4月
- (2) 研究科名称（仮称）：健康栄養科学研究科健康栄養科学専攻（修士課程）
- (3) 育成する人材像：
 - ①高度専門知識を有し、現場で指導的役割を担う人材の育成
 - 病院・施設や在宅医療の現場で、リーダーシップやコーディネート能力を発揮できる人材
 - 行政機関や研究所で、健康・栄養に関する高度な研究能力を発揮し、施策の推進や各種課題の解決に貢献できる人材
 - 病院、施設、事業所等の大規模給食施設で、経営面を含めた高度知識を持ち、リーダーとして活躍できる人材
 - 栄養関連専門職養成施設で、教育・指導できる人材
 - ②専門的な業務への従事に必要となる研究能力を持つ人材の育成
 - 食品会社や薬品会社で、研究や開発部門で活躍できる人材
 - 栄養関連専門職養成施設で、教育・指導できる人材
- (4) 修 業 年 限：2年（3年までの長期履修制度を設ける予定）
- (5) 定 員：3名（収容定員6名：男女共学）
- (6) 入 学 資 格：栄養士以上
- (7) 入 学 料 ・ 授 業 料：入学料（県内者）282,000円、（県外者）564,000円
授業料（年 額）535,800円
- (8) 設 置 場 所：山形県米沢市通町六丁目15番1号（山形県立米沢栄養大学敷地内）
- (9) そ の 他：平日夜間及び土曜日の受講のみでも修了が可能となる履修制度を設ける予定です。

「山形県立米沢栄養大学大学院」設置に関するアンケート調査票

○回答欄に、該当する番号を記入してください。

○「その他」の選択肢を選んだ場合は、() に具体的に記入してください。

【回答欄】

問1 あなたの性別をお答えください。

- 1 男性 2 女性

問2 あなたの学年をお答えください。

- 1 1年生 2 2年生 3 3年生 4 4年生

問3 あなたの出身地域をお答えください。5.の方は出身県名を記入してください。

- 1 村山地域 (山形市、寒河江市、上山市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、山辺町、中山町、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町)
2 最上地域 (新庄市、金山町、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮭川村、戸沢村)
3 置賜地域 (米沢市、長井市、南陽市、高島町、川西町、小国町、白鷹町、飯豊町)
4 庄内地域 (鶴岡市、酒田市、三川町、庄内町、遊佐町)
5 県 外 (出身県名:)

問4 あなたは大学卒業後どのような進路を希望しますか。次の中から1つだけ選んでください。

- 1 大学院進学 問5、6、7、9をお答えください
2 就職 } 問8、9をお答えください
3 その他 ()

問5 あなたが大学院に進学したい理由をお答えください。次の中から優先度の高い順に3つまで選んでください。

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 1 現場で指導的役割を担いたいから | 6 大学等の教員になりたいから |
| 2 研究に取組み、専門性を深めたいから | 7 学位(修士号)が欲しいから |
| 3 更に高度な知識・技術を身に付けたいから | 8 周囲から勧められているから |
| 4 就職に有利になるから | 9 その他 () |
| 5 研究機関などで研究職に就きたいから | |

①	②	③
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

裏面に続く

問6 あなたが大学院に進学するうえで、重視することは何ですか。次の中から2つまで選んでください。

- | | |
|---------------|----------|
| 1 研究・指導の内容 | 4 奨学金制度 |
| 2 就職支援 | 5 施設・環境 |
| 3 学費（入学金・授業料） | 6 その他（) |

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
--------------------------	--------------------------

問7 あなたは現在設置準備中の山形県立米沢栄養大学大学院への進学を希望しますか。次の中から1つだけ選んでください。

- | | |
|------------|--|
| 1 進学を希望する | |
| 2 進学を希望しない | |
| 3 その他（) | |

問8 あなたは将来社会人を対象とした大学院への進学希望はありますか。次の中から1つだけ選んでください。

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 進学を希望する | 4 仕事と勉学の両立ができれば希望する |
| 2 機会があれば希望する | 5 進学は希望しない |
| 3 就職後、必要性を感じた場合は希望する | 6 その他（) |

問9 「山形県立米沢栄養大学大学院」について、ご意見、ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。

アンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。

東北地方の管理栄養士養成大学及び大学院の入学定員一覧

平成28年4月1日現在

県名	大学名 (下段:学部・学科)	※ 学部入 学定員	公私	大学院		備考
				課程・入学定員		
				修士 (下段:定員)	博士 (下段:定員)	
青森県	青森県立保健大学 健康科学部栄養学科	32	公	○ 10 4分野合計	○ 4 4分野合計	健康科学研究科 健康科学専攻
	東北女子大学 家政学部健康栄養学科	40	私	×	×	
岩手県	盛岡大学 栄養科学部栄養科学科	80	私	×	×	
山形県	山形県立米沢栄養大学 健康栄養学部健康栄養学科	42	公	×	×	
宮城県	宮城学院女子大学 生活科学部食品栄養学科	100	私	○ 4	×	健康栄養学研究科 健康栄養学専攻
	仙台白百合女子大学 人間学部健康栄養学科管理栄養専攻	80	私	×	×	
	尚綱学院大学 総合人間科学部健康栄養学科	80	私	○ 6	×	総合人間科学研究科 健康栄養科学専攻
	東北生活文化大学 家政学部家政学科健康栄養学専攻	70	私	×	×	
福島県	郡山女子大学 家政学部食物栄養学科	85	私	×	×	

資料出典：一般社団法人全国栄養士施設協会、各大学ホームページ

※：学部入学定員については、編入学を含む収容定員を4で割って算出した数値

上記のうち栄養系大学院(修士課程)を有する大学の学部入学定員と大学院入学定員

大学名	学部 定員 (A)	大学院 修士課程定員 (B)	割合 (B/A)	備考
青森県立保健大学	33	2.5	7.6%	大学院の定員は、4分野合計で10名のため、合計定員を4で割った数値を採用
宮城学院女子大学	100	4	4.0%	
尚綱学院大学	80	6	7.5%	
合 計	213	12.5	5.9%	

「山形県立米沢栄養大学大学院」の設置に関するアンケート調査 【採用意向調査結果（事業所）の概要】

1 調査概要

(1) 調査主体

山形県公立大学法人

(2) 調査目的

「山形県立米沢栄養大学大学院」の設置に向けて、山形県内の事業所を対象に、本大学大学院設置の必要性や修了生の採用見通し等を把握することを目的とする。

(3) 主要調査項目

- 山形県立米沢栄養大学大学院を設置することの必要性
- 山形県立米沢栄養大学大学院の修了生（修士号取得者）の採用意向
- 山形県立米沢栄養大学大学院に求める人材育成の内容

(4) 調査対象（135 事業所）

次の条件を満たす山形県内の病院、施設及び食品企業等

※病院、施設等にあつては、管理栄養士を2名以上配置している事業所

※食品企業にあつては、置賜地域の関連企業及び従業員50人以上の企業

(5) 調査実施時期

平成28年10～11月

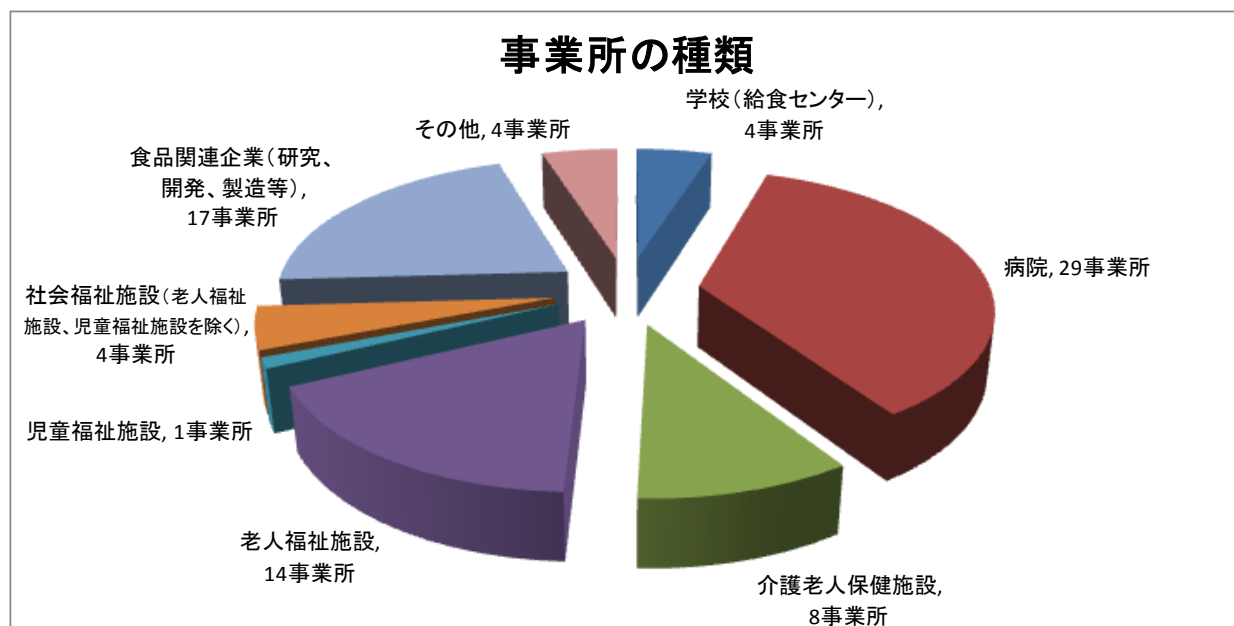
(6) 回答状況

有効回答数：81事業所（回答率：60%）

2 調査結果

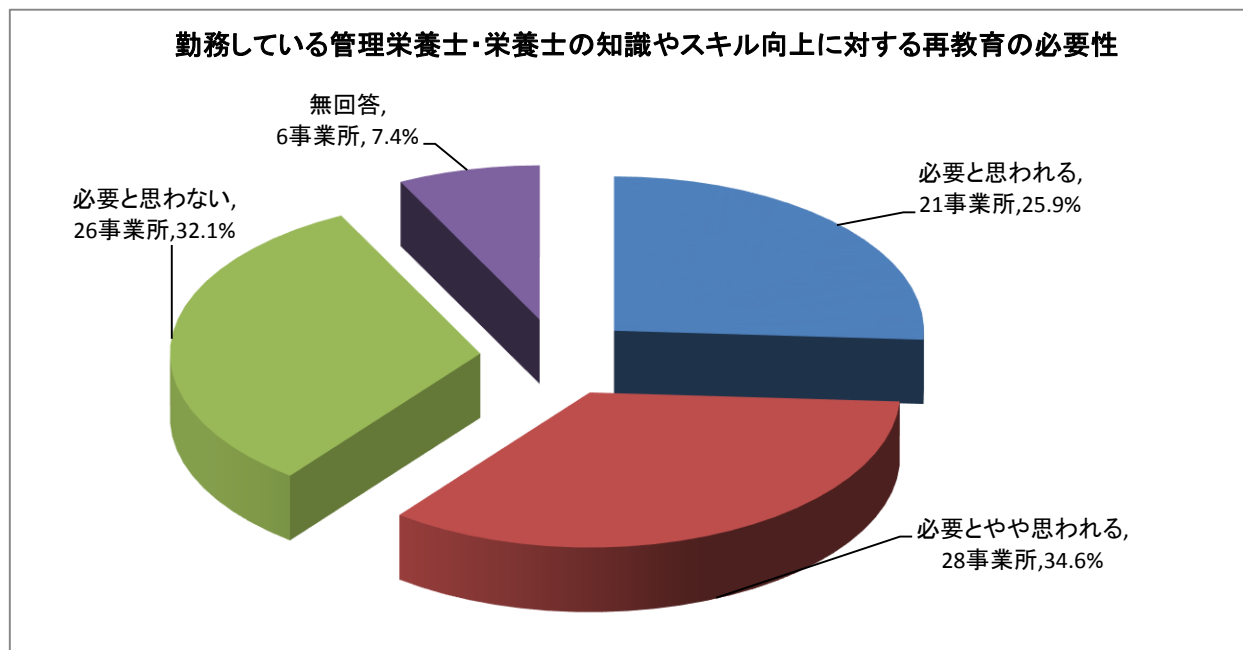
(1) 事業所の種類

回答のあった事業所の種類は、以下のとおり。



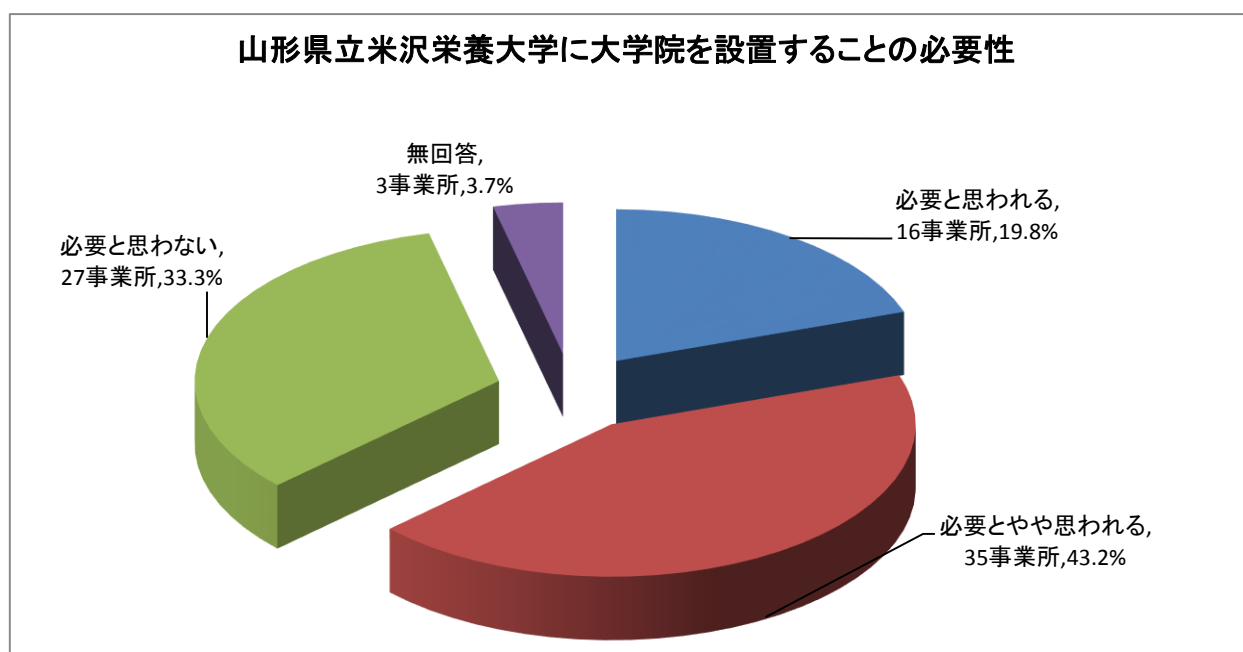
(2) 勤務している管理栄養士・栄養士の知識やスキル向上に対する再教育の必要性

勤務している管理栄養士・栄養士の知識やスキル向上に対する再教育の必要性について、「必要と思われる」、「必要とやや思われる」と回答した事業所の合計は、49 事業所 (60.5%)。

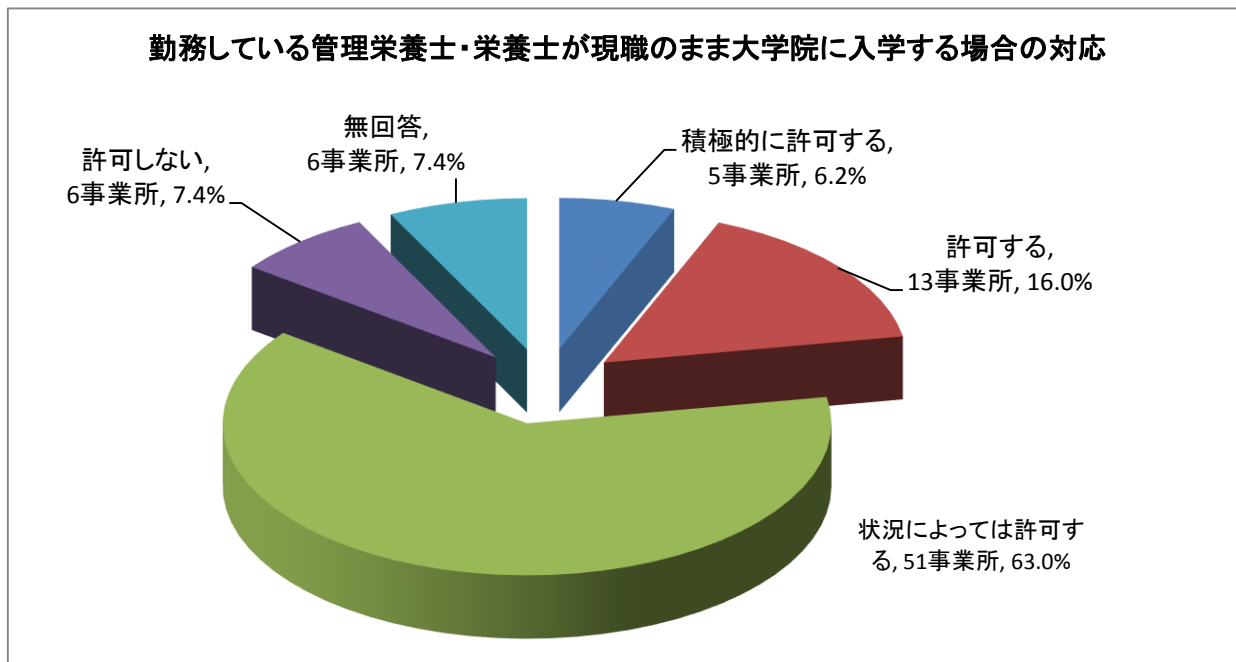


(3) 山形県立米沢栄養大学に大学院を設置することの必要性

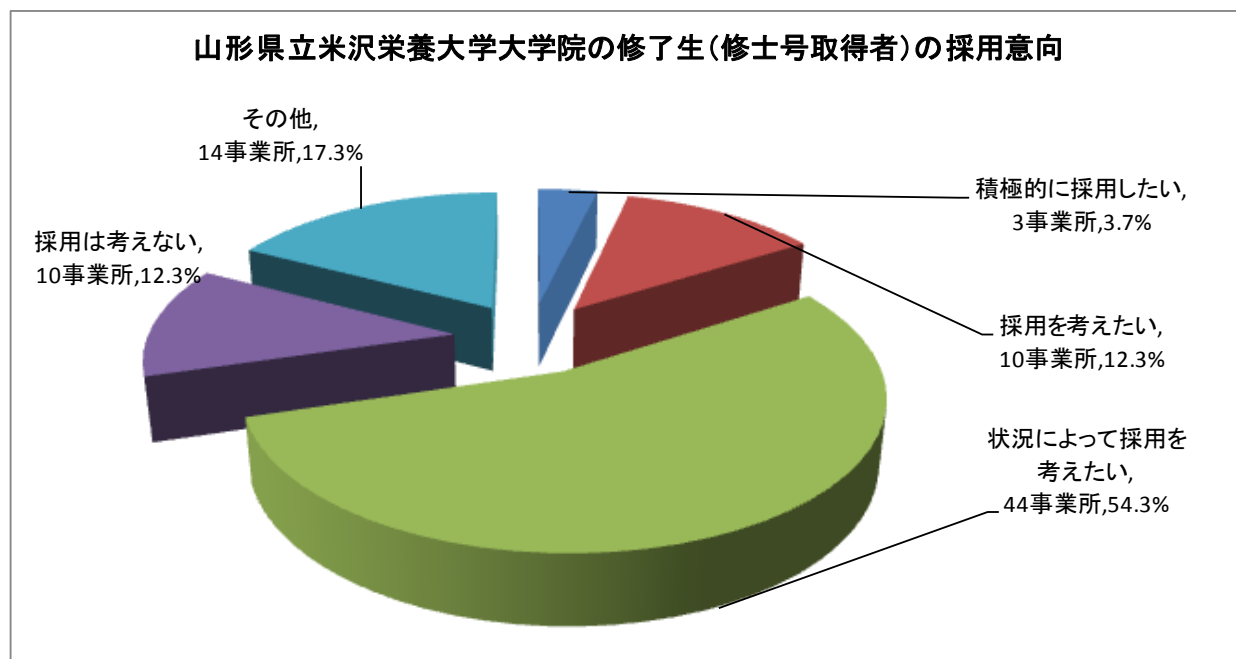
山形県立米沢栄養大学に大学院を設置することの必要性について、「必要と思われる」、「必要とやや思われる」と回答した事業所の合計は、51 事業所 (63%)。



- (4) 勤務している管理栄養士・栄養士が現職のまま大学院に入学する場合の対応
 勤務している管理栄養士・栄養士が現職のまま大学院に入学する場合の対応について、「積極的に許可する」、「許可する」、「状況によっては許可する」と回答した事業所の合計は、69 事業所(85.2%)。



- (5) 山形県立米沢栄養大学大学院の修了生（修士号取得者）の採用意向
 山形県立米沢栄養大学大学院の修了生（修士号取得者）の採用意向について、「積極的に採用したい」、「採用を考えたい」、「状況によって採用を考えたい」と回答した事業所の合計は、57 事業所(70.3%)。



(6) 山形県立米沢栄養大学大学院に望む人材の育成

山形県立米沢栄養大学大学院に望む人材は、「高度専門知識を有し、現場で指導的役割を担う人材」が 64 事業所、「専門的な業務への従事に必要となる研究能力を持つ人材」が 43 事業所、「国際的な視野を有し、地域と社会に貢献できる人材」及び「産学官の連携により、産業の活性化に貢献できる人材」が各 19 事業所。

(2つまで回答)

人材像	回答数
高度専門知識を有し、現場で指導的役割を担う人材	64
専門的な業務への従事に必要となる研究能力を持つ人材	43
国際的な視野を有し、地域と社会に貢献できる人材	19
産学官の連携により、産業の活性化に貢献できる人材	19
高等教育機関等で指導者・教育者となる人材	5
その他	2
無回答	1

山公大第 208 号
平成28年9月28日

関係施設・企業の代表者 殿

山形県公立大学法人
理事長 鈴木 道子

「山形県立米沢栄養大学大学院」設置に関するアンケート調査について（依頼）

本法人の運営につきましては、日頃より格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本法人では、栄養健康分野の高度専門知識と実践力を有し、本県の健康づくりの現場で指導的役割を発揮する人材等を養成するため、山形県立米沢栄養大学健康栄養学部を基礎とした大学院の設置に向けた準備を進めています。

つきましては、今後の大学院設置認可申請に向けての重要な資料とするため、本アンケート調査に御協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、本調査の結果につきましては、調査目的以外に使用しないことを申し添えます。

記

- 1 回答方法 別紙「調査票」を御記入いただき、同封の返信用封筒（切手不要です）により送付してください。
- 2 回答期限 平成28年10月31日（月）
- 3 大学院の概要 裏面に現在計画中の予定を記載しておりますので、ご覧ください。

< 担 当 >

山形県公立大学法人事務局 飯澤、四柳
〒992-0025 山形県米沢市通町六丁目15番1号
TEL：0238-93-2932（直通） FAX：0238-22-7333

【大学院の概要】（現在計画中の予定であり、変更することもあります。）

- (1) 開 学 時 期：平成30年4月
- (2) 研究科名称（仮称）：健康栄養科学研究科健康栄養科学専攻（修士課程）
- (3) 育成する人材像：
 - ①高度専門知識を有し、現場で指導的役割を担う人材の育成
 - 病院・施設や在宅医療の現場で、リーダーシップやコーディネート能力を發揮できる人材
 - 行政機関や研究所で、健康・栄養に関する高度な研究能力を發揮し、施策の推進や各種課題の解決に貢献できる人材
 - 病院、施設、事業所等の大規模給食施設で、経営面を含めた高度知識を持ち、リーダーとして活躍できる人材
 - 学校の栄養教育の現場で、より高度な専門知識のもとに指導できる人材
 - 栄養関連専門職養成施設で、教育・指導できる人材
 - ②専門的な業務への従事に必要となる研究能力を持つ人材の育成
 - 食品会社や薬品会社で、研究や開発部門で活躍できる人材
 - 栄養関連専門職養成施設で、教育・指導できる人材
- (4) 修 業 年 限：2年
- (5) 定 員：3名（収容定員6名：男女共学）
- (6) 入 学 料 ・ 授 業 料：入学料（県内者）282,000円、（県外者）564,000円
授業料（年 額）535,800円
- (7) 設 置 場 所：山形県米沢市通町六丁目15番1号（山形県立米沢栄養大学敷地内）
- (8) そ の 他：平日夜間及び土曜日の受講のみでも修了が可能となる履修制度を設ける予定です。

「山形県立米沢栄養大学大学院」設置に関するアンケート調査票

○回答は、設問の右の回答欄に、該当する番号を記入してください。
○「その他」の選択肢を選んだ場合は、() に具体的に記入してください。

【回答欄】

問1 貴施設・貴社の種類は次のどれに該当しますか。次の中から1つだけ選んでください。

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1 学校（給食センター） | 5 児童福祉施設 |
| 2 病院 | 6 社会福祉施設（4、5を除く） |
| 3 介護老人保健施設 | 7 食品関連企業（研究、開発、製造等） |
| 4 老人福祉施設 | 8 その他（ ） |

問2 貴施設・貴社の所在地はどこですか。次の中から1つだけ選んでください。

- | | |
|--------|--------|
| 1 村山地域 | 3 置賜地域 |
| 2 最上地域 | 4 庄内地域 |

問3 貴施設・貴社の従業員規模についてお尋ねします。次の中から1つだけ選んでください。

- | | | | |
|----------|----------|------------|------------|
| 1 10人未満 | 3 20～29人 | 5 50～99人 | 7 200～299人 |
| 2 10～19人 | 4 30～49人 | 6 100～199人 | 8 300人以上 |

問4 貴施設・貴社で勤務している管理栄養士・栄養士の年齢ごとの人数を教えてください。

年齢	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上
人数	人	人	人	人	人

- ・採用者がいない場合は、空欄でなく「0」と記入してください。
- ・常勤の職員である者のみ（非常勤は含まない）を記入してください。

問5 貴施設・貴社で勤務している管理栄養士・栄養士の知識やスキル向上に対する再教育は必要であると思われますか。次の中から1つだけ選んでください。

- | | | |
|--------|----------|--------|
| 1 思われる | 2 やや思われる | 3 思わない |
|--------|----------|--------|

問6 本学に大学院を設置することは、貴施設・貴社にとって必要であると思われますか。次の中から1つだけ選んでください。

- | | | |
|--------|----------|--------|
| 1 思われる | 2 やや思われる | 3 思わない |
|--------|----------|--------|

裏面に続く

問7 貴施設・貴社で勤務している管理栄養士・栄養士が大学院に入学する場合の対応についてお尋ねします。次の中から1つだけ選んでください。

(夜間や休日など勤務に支障を来さない範囲で、現職のまま入学したいとの希望があった場合)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1 積極的に許可する(制度等有り) | 3 状況によっては許可する |
| 2 許可する | 4 許可しない |

問8 貴施設・貴社では、設置準備中の「山形県立米沢栄養大学大学院」の修了生(修士号取得者)の採用を考えますか。次の中から1つだけ選んでください。

- | | |
|-----------------|-----------|
| 1 積極的に採用したい | 4 採用は考えない |
| 2 採用を考えたい | 5 その他() |
| 3 状況によって採用を考えたい | |

問9 貴施設・貴社では「山形県立米沢栄養大学大学院」にどのような人材を育成することを望みますか。次の中から2つまで選んでください。

- 1 高度専門知識を有し、現場で指導的役割を担う人材
- 2 専門的な業務への従事に必要となる研究能力を持つ人材
- 3 国際的な視野を有し、地域と社会に貢献できる人材
- 4 産学官の連携により、産業の活性化に貢献できる人材
- 5 高等教育機関等で指導者・教育者となる人材
- 6 その他()

問10 「山形県立米沢栄養大学大学院」について、ご意見、ご要望がございましたら、ご自由にお書きください。

----- -----

アンケートは終わりです。ご協力ありがとうございました。